



鈴木 健男さん(80)
昌子さん(77)
南方町・一の曲
1962(昭和37)年3月入籍

能天気だからけんかしないね

★お互いの第一印象は
【健男】いいなと思った。特に顔が笑)。
【昌子】優しい一言。思いやりがあつていい人だよ。
★夫婦円満のコツは
【健男】干渉しないが一番だね。
【昌子】お互い能天気だから、けんかというけんかはしないね(笑)。
★現在の楽しみは
【二人】もう大っきくなったけど、孫に会うことが今でも楽しみ。こないだも、料理の専門学校に通ってる下の孫の学園祭に、上の孫と行ってきたよ。孫が作った肉まんを食べたけど、すごくおいしかったね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「南方町人会の歩み」

早いもので東京生活も60年になりました。
私の母校は、旧登米郡南方村西郷小学校です。在校中は授業の一貫として「蝗採り」「落穂拾い」が思い出されます。

1958(昭和33)年3月に南方中学校を卒業し、上京。仙北鉄道で西郷駅から乗車し、瀬峰駅で東北本線の夜行列車に乗り換え、早朝に上野駅に着いたのを覚えています。
年齢のせいも、この頃南方町に帰省することも少なくなり、ツイッターやフェイスブックなどで登米市の情報を楽しく見えています。
動画投稿サイト「ユーチューブ」では「登米無双」を第1弾から第3弾まで楽しく拝見し

小野寺 正彦さん(76)

関東地区
宮城県南方町人会事務局長
南方町(柳沢)出身



ました。
南方町人会は、59(昭和34)年に東京都大田区にあった北辰電機の取締役千葉秋雄氏(南方町尼池出身)が、当時、南方中学校を卒業して東京などの関東方面に就職した子どもたちのために、集いの場として発足させました。
同年、大田区民会館にて第1回南方町人会の設立総会を開催。64(昭和39)年には町制施行で、当会も「南方町人会」から「関東地区宮城県南方町人会」に名称が変更になり現在に至っています。節目の年には周年行事を開き、91(平成3)年に開催した際は、約300人と多くの出席をいただきました。しかし、現在は関東方面に就職する人が減ったせいか、出席者も少なくなってきました。関東方面に就職した人、同窓会を開催している人などで、新しく参加してもらえ、人との交流を積極的にしていきたいと考えています。
本年度、南方町人会は、上野公園グリーンパークで会員と来賓の約90人で開催しました。また、来年度は60周年の記念の会になります。ふるさとへの皆さん、これからもご支援をお願いします。

おらほの道の駅

道の駅津山
「もくもくランド」



「あぶら麩、つと納豆、切り餅や新鮮な野菜が入ったお正月パックが人気です。お歳暮にもどうぞ」と紹介してくれたスタッフの皆さん



積み木は見た目もかわいくて人気

今月は、道の駅津山「もくもくランド」の佐藤賀津雄駅長にお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください
A 今の時期は、名産のスギを使った「積み木」がクリスマスプレゼントに人気です。子ども達の頃から木に触れ、自然の

大切さを知る「木育」が注目されておられ、市内外の保育施設などからもたくさん注目があられる商品です。
食べ物では、道の駅施設内の「木里口」で食べられる「はっと鍋」が人気。はっとだけではなく、あぶら麩もたくさん入った出来立ての鍋は、寒さが厳しい冬でも体がぽかぽかに温まります。
Q これから開催されるイベントなどを教えてください
A 12月9日(日)から平成31年1月6日(日)までの期間は、敷地内を華やかなイルミネーションが彩ります。イル



津山の冬を華やかに彩ります

ミネーションは、20年近く毎年欠かさず続けており、駐車場から直売所に通じる橋や直売所のデッキなどを、約8千個の電球でライトアップしますので、ぜひお越しください。
【問い合わせ】道の駅津山「もくもくランド」
☎0225(69)2341

短歌
まちの文芸

作品募集!
●1月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、11月30日(金)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

折鶴は平和の標追悼の
献花と共に祭壇に奉る
天空高くくの字への字や北の使者
穫り入れ忙し晩秋の里
大木のいいぎりの枝折れるほど
鈴生り見上ぐ震災越えて
蕪播き時雨続きて前畑に
緑り葉太く間引き待つ声
米寿越え「家の光」の脳トレを
惚け防止にと毎日いどむ

二ノ神武志 (中田)
丸山 米子 (東和)
熊谷タヘ子 (中田)
千葉 源治 (中田)
本宮やつの (中田)

九十五歳の義母の日課に合わせつつ
一日終えたり我も行く道
増上寺に詣で記念のうっしえに
東京タワー凜と映れり
朝靄に刈り入れ終えし田園の
落ち穂ついばむ白鳥の群れ
台風で老も若きも天国へ
望み叶えず師走となりし
葉の落ちた柿の木夕陽が赤く染め
鳥が数羽啄んでたり

佐々木康子 (米山)
千葉たかこ (米山)
齋藤フキ子 (石越)
佐藤よしの (石越)
加藤 了子 (南方)

応募総数24作品